

【工業:土木科】

平成25年度 指導と評価の年間計画(シラバス)

盛岡工業高校 全日制課程

教科	課題研究	単位数	3	学科・学年	土木科・3学年	担当者	佐々木遼・大坂淳・菊池平・島山剛・中野靖博・小笠原常雄・藤澤秀明						
使用教科書				副教材									
到達目標(具体的な取り組み【評価基準を念頭に置いた指導上の留意点】)										評価の重点			
土木に関する課題を設定し、その解決を図る学習をととして、専門的な知識と技術の進化、総合化を図るとともに、問題解決能力や自発学習態度を育てる。 ・生徒の興味・関心・進路希望等に応じて、①作品制作、②調査・研究・実験、③職業資格の取得の中からグループで適切な課題を設定 ・成果について発表する機会を設ける。										関心	意思	技能	知識
学期	月	学習項目 (単元名、教材、学習領域)	主な学習活動・評価のポイント			評価方法	態度	判断	表現	理解			
前期中間	4	測量士補講習	各分野の理解を深める。			模擬試験	◎	◎		◎			
	5												
	6	オリエンテーション グループ編成	テーマアンケート、テーマ決定			関心・意欲・態度	◎	◎	◎	◎			
前期末	6	課題解決学習	班別の各テーマによる。			成果 レポート	◎	◎	◎	◎			
	7												
	8	2級土木施工管理技術検定対策	問題演習・解説			模擬試験	◎	◎		◎			
	9												
後期中間	9	課題解決学習	班別のテーマによる。			成果 レポート	◎	◎	◎	◎			
	10												
	11												
学年末	11	まとめ	班別のテーマによる。			成果 レポート	◎	◎	◎	◎			
	12												
	1	土木科発表会											
	2												
	3												